

No	区分	箇所	頁	素案 <修正前>	修正理由	最終答申（案） <修正後>
1	計画策定に当たって	第1章 計画策定の趣旨	4	<p>第2節 計画の概要</p> <p>1 第六次総合計画の特徴 最後から2行目～</p> <p>未来志向で今実施すべき政策を寝屋川水準（※P21参照）で立案する「成長戦略型の総合計画」として策定します。</p>	<p>【パブリック・コメント手続による意見】</p> <p>「寝屋川水準（※P21参照）」を「寝屋川水準（※P25参照）」に変更すべきではないか。</p>	<p>意見を踏まえ、次のとおり修正します。</p> <p>未来志向で今実施すべき政策を寝屋川水準（※P25参照）で立案する「成長戦略型の総合計画」として策定します。</p>
2	計画策定に当たって	第2章 社会潮流	13	<p>第1節 人口減少と構造の変化</p> <p>2 寝屋川市の現況</p> <p>(4) 現状分析 2段落目</p> <p>こうした本市特有の人口変動を背景として、当時の子育て世代が一斉にシルバー世代を迎えることで、高齢化率は年々大きくなっています。今後、その傾向は更に大きくなるものと考えられます。</p>	<p>【パブリック・コメント手続による意見】</p> <p>「シルバー世代を迎えることで」を「シルバー世代となることで」に変更すべきではないか。</p>	<p>意見を踏まえ、次のとおり修正します。</p> <p>こうした本市特有の人口変動を背景として、当時の子育て世代が一斉にシルバー世代となることで、高齢化率は年々大きくなっています。今後、その傾向は更に大きくなるものと考えられます。</p>
3	基本構想	第1章 将来像	19	<p>12～14行目</p> <p>また、持続的により良い地域社会を築いていくためには、行政はもとより、市民・地域団体・事業者及び議会が知恵と力を出し合いながら、地域課題の解決を図っていく必要があります。</p>	<p>【パブリック・コメント手続による意見】</p> <p>行政と議会が知恵と力を出し合いながら地域課題の解決を図っていくことは当然であるため、「行政はもとより、市民・地域団体・事業者及び議会が」を「行政、議会はもとより、市民、地域団体及び事業者（以下「市民」等という）が」に変更してはどうか。</p>	<p>意見を踏まえ、次のとおり修正します。</p> <p>また、持続的により良い地域社会を築いていくためには、行政、議会はもとより、市民・地域団体・事業者が知恵と力を出し合いながら、地域課題の解決を図っていく必要があります。</p>
4	基本構想	第2章 寝屋川市の未来の姿（ランドデザイン）	22	<p>4 まちの姿</p> <p>(2) 安全で魅力的な市街地が形成されている 2段落目</p> <p>密集地域の解消や空き家のリノベーション等の利活用が進み、地域の価値やコミュニティ、安全性が向上するなど、誰もが住みよい安全で魅力的な市街地が形成されています。</p>	<p>【パブリック・コメント手続による意見】</p> <p>「密集地域の解消」を「密集住宅地区の解消」に変更すべきではないか。</p>	<p>意見を踏まえ、次のとおり修正します。</p> <p>密集住宅地区の解消や空き家のリノベーション等の利活用が進み、地域の価値やコミュニティ、安全性が向上するなど、誰もが住みよい安全で魅力的な市街地が形成されています。</p>

No	区分	箇所	頁	素案 <修正前>	修正理由	最終答申(案) <修正後>
5	基本構想	第3章 計画推進の基本姿勢	24	1 「あれもこれも」ではなく、「あれかこれか」へ（「選択と集中」の加速） 3段落目 これにより、将来にわたって持続的に提供できる行財政基盤の確立を目指します。	【パブリック・コメント手続による意見】 「将来にわたって持続的に提供できる行財政基盤の確立」を「将来にわたって持続的に行政サービスを提供できる行財政基盤の確立」に変更すべきではないか。	意見を踏まえ、次のとおり修正します。 これにより、将来にわたって持続的に行政サービスを提供できる行財政基盤の確立を目指します。
6	基本構想	第4章 まちづくりの方向性	26	第1節 戦略的なまちづくり 2段落目 これを実現するために、第六次総合計画においては、市が実施する施策を「訴求力のある施策」「生活を支える施策」「くらしの質を高める施策」に分類し、各施策が目指す目的を明確にした上で、 <u>それぞれが役割を確実に果たすこと</u> で、メリハリの効いたまちづくりを推進します。	【パブリック・コメント手続による意見】 「それぞれ」が指すものが分かりにくいいため、「各施策が目指す目的を明確にした上で、それぞれが役割を確実に果たすこと」を「各施策が目指す目的を明確にした上で、それぞれの施策が遂行されるときにその役割を確実に果たすこと」に変更してはどうか。	意見を踏まえ、次のとおり修正します。 これを実現するために、第六次総合計画においては、市が実施する施策を「訴求力のある施策」「生活を支える施策」「くらしの質を高める施策」に分類し、各施策が目指す目的を明確にした上で、 <u>それぞれの施策が役割を確実に果たすこと</u> で、メリハリの効いたまちづくりを推進します。
7	基本構想	第4章 まちづくりの方向性	30	第2節 施策分類ごとの方向性 1 「訴求力のある施策」の方向性 【ファクターI】 子どもに最善を尽くす (2) 寝屋川市だから学べる「寝屋川教育」 2段落目 また、 <u>市民ニーズや保護者ニーズに寄り添った、寝屋川市だから学ぶことができる</u> 特色ある「寝屋川教育」を推進します。	【パブリック・コメント手続による意見】 「市民ニーズや保護者ニーズに寄り添った」を「市民ニーズや保護者ニーズ、子どもニーズにも寄り添った」に変更すべきではないか。	市民ニーズは、保護者ニーズや子どもニーズを含んだ用語であるため、次のとおり修正します。 また、 <u>市民ニーズに寄り添った、寝屋川市だから学ぶことができる</u> 特色ある「寝屋川教育」を推進します。
8	基本構想	第4章 まちづくりの方向性	30	(3) 子どもを全力で守り抜く 2段落目 また、市、警察、関係機関、地域全体が連携し、迅速、的確な対応を行うことにより、 <u>子どもの虐待から命と尊厳を守るとともに、子どもたちが安全で安心して過ごせる環境づくり</u> などを進めます。	【パブリック・コメント手続による意見】 「子どもの虐待から命と尊厳を守るとともに」は「虐待から子どもの命と尊厳を守るとともに」に変更すべきでは。	意見を踏まえ、次のとおり修正します。 また、市、警察、関係機関、地域全体が連携し、迅速、的確な対応を行うことにより、 <u>虐待から子どもの命と尊厳を守るとともに、子どもたちが安全で安心して過ごせる環境づくり</u> などを進めます。

No	区分	箇所	頁	素案 <修正前>	修正理由	最終答申(案) <修正後>
9	基本構想	第6章 総合計画を軸とした行財政運営の推進	39	1 「 <u>寝屋川市の働き方改革～ねやがわスタイル～</u> 」の推進 3段落目 これを踏まえ、本市では、 <u>総人件費を適正に管理し、【職員の自由な働き方の実現】【望まない残業の解消】【市民サービスの充実】の3つの目標の実現を目指す本市独自の取組として、「寝屋川市の働き方改革～ねやがわスタイル～」を令和元年度から実施しています。</u>	令和2年8月に「寝屋川市働き方改革推進プラン」を策定し、今後、同プランに基づき、働き方改革を推進していくこととしており、プランの内容に合わせるため。	タイトル及び本文を、次のとおり修正します。 1 「 <u>寝屋川市の働き方改革</u> 」の推進 これを踏まえ、本市では、 <u>【望まない残業を無くす】【総人件費をコントロールした人員の増】【職員の柔軟な働き方の実現】【市民サービスの充実】の4つの目標の実現を目指す本市独自の取組として、「寝屋川市の働き方改革」を推進しています。</u>
10	戦略プラン 【施策3】 子どもを全力で守り抜く	課題	50	<課題③> ●核家族化や地域のつながりの希薄化など社会環境が多様化・複雑化する中で、子育てに悩みを抱える家庭や、引きこもりなど社会とつながりを持ってない青少年が増加するなど、 <u>地域の子どもは地域で育てる機運が低下しています。</u>	【パブリック・コメント手続による意見】 「地域の子どもは地域で育てる機運が低下しています」を「地域の子どもを地域で育てる機能が低下しています」又は「地域の子どもは地域で育てるという気運が下がっています」に変更すべきではないか。	意見を踏まえ、次のとおり修正します。 ●核家族化や地域のつながりの希薄化など社会環境が多様化・複雑化する中で、子育てに悩みを抱える家庭や、引きこもりなど社会とつながりを持ってない青少年が増加するなど、 <u>地域の子どもは地域で育てるという気運が低下しています。</u>
11	戦略プラン 【施策8】 防犯力向上による体感治安の改善	施策の展開	61	<施策の展開①> 「効果的な防犯施策を通じた体感治安の向上」 ●専門家による <u>市内四駅周辺</u> を含めた犯罪多発地域の調査・研究など、防犯施策を進めるとともに、人的な防犯活動(ソフト面)と併せて、物理的な環境(ハード面)の整備、強化等を行い、犯罪抑止に向けた環境を形成する防犯環境設計を取り入れたまちづくりを推進し、それらの取組の情報発信を行い、体感治安の向上を図ります。	【パブリック・コメント手続による意見】 「市内四駅周辺」を「市内4駅周辺」に変更すべきではないか。	意見を踏まえ、次のとおり修正します。 ●専門家による <u>市内4駅周辺</u> を含めた犯罪多発地域の調査・研究など、防犯施策を進めるとともに、人的な防犯活動(ソフト面)と併せて、物理的な環境(ハード面)の整備、強化等を行い、犯罪抑止に向けた環境を形成する防犯環境設計を取り入れたまちづくりを推進し、それらの取組の情報発信を行い、体感治安の向上を図ります。
12	戦略プラン 【施策10】 人権を尊重し、多様性を認め合う社会づくり	ビジョン	64	<ビジョン②> ●市民一人ひとりが、性別や年齢、障害の有無などにかかわらず、様々な人権問題について自身にも起こり得る問題として捉え、相互の人権を認め合い、 <u>全ての人の人権が尊重される社会の実現に向けた機運が醸成されています。</u>	—	No.10の意見を参考に、次のとおり修正します。 ●市民一人ひとりが、性別や年齢、障害の有無などにかかわらず、様々な人権問題について自身にも起こり得る問題として捉え、相互の人権を認め合い、 <u>全ての人の人権が尊重される社会の実現に向けた気運が醸成されています。</u>

No	区分	箇所	頁	素案 <修正前>	修正理由	最終答申(案) <修正後>
13	戦略プラン 【施策13】 環境を守り、日頃の暮らしを良好に	施策指標	71	市民一人・1日当たりのごみ排出量 実績値(R1) 845.1g 中間目標値(R5) 802.9g 目標値(R9) 773.2g	現在策定中の第3次寝屋川市環境基本計画において設定する同指標の目標値との整合を図るため。	次のとおり、中間目標値(R5)及び目標値(R9)を変更します。 実績値(R1) 845.1g 中間目標値(R5) 800.0g 目標値(R9) 773.4g
14	戦略プラン 【施策13】 環境を守り、日頃の暮らしを良好に	施策指標	71	再生利用率(リサイクル率) 実績値(R1) 21.27% 中間目標値(R5) 22.81% 目標値(R9) 23.05%		次のとおり、中間目標値(R5)及び目標値(R9)を変更します。 実績値(R1) 21.27% 中間目標値(R5) 23.25% 目標値(R9) 25.48%
15	戦略プラン 【施策16】 地域づくり・きずなづくり	ビジョン	76	<ビジョン①> 一つ目の● ●自治会・地域協働協議会、民生委員児童委員協議会、校区福祉委員会との連携等により、 <u>効率的に</u> 地域活動が展開されており、地域のことは地域で行うことができるコミュニティづくりが進んでいます。	【パブリック・コメント手続による意見】 「効率的に」を「効果的に」に変更すべきではないか。	地域課題が多様化・複雑化する中で、各団体間で重複している事業を整理するなど、効率性を高めていくことが必要であるため、原案のとおり「効率的」の文言を用いることとし、また、課題①とビジョン①の文言を統一するため、次のとおり修正します。 ●自治会・地域協働協議会、民生委員児童委員協議会、校区福祉委員会との連携等により、 <u>効率的・効果的に</u> 地域活動が展開されており、地域のことは地域で行うことができるコミュニティづくりが進んでいます。
16	戦略プラン 【施策17】 市民ニーズを捉えた行政サービスの充実	課題	78	<課題③> 二つ目の● ●市の斎場は、昭和61年の竣工後、相当年数が経過し、老朽化による火葬炉設備の維持が難しく、また、 <u>シルバー世代など</u> には利用しにくい構造が課題となっています。	【パブリック・コメント手続による意見】 「シルバー世代など」を「会葬するシルバー世代など」に変更すべきではないか。	意見を踏まえ、次のとおり修正します。 ●市の斎場は、昭和61年の竣工後、相当年数が経過し、老朽化による火葬炉設備の維持が難しく、また、 <u>会葬者にとって</u> 利用しにくい構造が課題となっています。
17	表紙	計画名	-	第六次寝屋川市総合計画	【パブリック・コメント手続による意見】 第六次総合計画を第2期市まち・ひと・しごと創生総合戦略と統合して一体的に策定するのであれば、そのことが明確になるように、素案の表紙(計画書の表紙)にも、両方の計画名を記載すべきではないか。	意見を踏まえ、次のとおり、「第2期寝屋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を併記することとします。 第六次寝屋川市総合計画 (第2期寝屋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略)